

第9回水戸市総合企画審議会 会議録

1 附属機関の会議の名称

第9回水戸市総合企画審議会

2 開催日時

令和5年11月21日（火）午前10時00分から午前10時40分まで

3 開催場所

水戸市役所本庁舎4階 政策会議室

4 出席した者の氏名

(1) 委員

飯島清光，後藤通子，首藤敦子，関育夫，竹中大介，富田教代，原口弥生，袴塚孝雄，百武幸子，平松良崇，保立武憲，村井道男，横須賀聡子，綿引健，綿引甚介

(2) 執行機関

田尻充，小田木健治，宮川孝光，宮川善行，須田秀人，深作毅史，徳田恭子，平野孝典，宮窪千恵

5 議題及び公開・非公開の別

(1) 水戸市第7次総合計画（案）について（公開）

(2) 水戸市総合企画審議会答申（案）について（公開）

(3) その他（公開）

6 非公開の理由

なし

7 傍聴人の数（公開した場合に限る。）

1人

8 会議資料の名称

資料1 水戸市第7次総合計画（案）

資料2 水戸市総合企画審議会答申（案）

参考資料 第8回総合企画審議会における意見と対応について

9 発言の内容

【執行機関】定刻になりましたので、ただいまから第9回水戸市総合企画審議会を開催させていただきます。本日は御多用の折にもかかわらず、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

それでは会長に議事の進行をお願いいたします。___会長、よろしくお願いいたします。

【会長】それでは、本日もよろしくお願いいたします。議事に先立ちまして、本日、___委員、___委員、___委員、___委員、___委員から所用のため欠席との連絡を受けております。また、本日の会議録署名人につきましては、___委員、___委員をお願いいたします。

本審議会は原則公開となっております。本日会議の傍聴をされる方1名がお見えになっておりますのでお伝えいたします。

本審議会もいよいよ大詰めとなっております。本日をもって実質的な審議は終了となります。次第に記載のとおり、水戸市第7次総合計画（案）とともに、当審議会の答申（案）について、御審議いただきますのでよろしくお願いいたします。

では、早速議事に入ります。初めに議事(1)水戸市第7次総合計画（案）について、事務局より御説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会長】ありがとうございます。ただいま事務局から御説明いただきましたが、第7次総合計画（案）につきましては、これまでの審議会での御意見等や意見公募手続、市内部での検討を踏まえて取りまとめたものとなっております。

何か御意見、御質問がありましたら、お手元のマイクのスイッチをオンにして、お願いいたします。

(意見なし)

【会長】よろしいでしょうか。それでは、本審議会といたしましては、この総合計画（案）により答申することにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

【会長】ありがとうございます。次に、議事(2)水戸市総合企画審議会答申（案）の審議にまいります。答申（案）につきましては、前回の審議会での内容について御一任いただきましたので、第1、第2小委員会の委員長報告を尊重するとともに、これまでの審議会での議論を踏まえて取りまとめ、本日、案としてお示しさせていただいております。それでは事務局より答申（案）の朗読をお願いいたします。

(事務局読み上げ)

【会 長】ただいま事務局から総合企画審議会答申（案）を読み上げていただきましたが、御意見、御質問がありましたら御発言をお願いいたします。

【___委員】取りまとめお疲れ様でございました。質問というか意見に近いような形になりますが、総合企画審議会での審議に当たっては、当初に高橋市長から、とがったものをという言葉をいただいております。本日、この文章を見て、7、8、14の項目には、水戸という文言がありますが、それ以外の項目は、どこの市にも置き換えられてしまうことなのかなと思います。意見を集約した結果、こういう形になってしまうということは十分承知しておりますが、やはりもう少し水戸ならではの課題、施策があつて、それに審議会でいただいた意見を上乘せをして表現するという部分がちょっと弱いのかなと感じたところです。もう少し水戸らしさのある表現に工夫していただければ、ありがたいという意見だけ申し上げます。

【執行機関】___委員からの御指摘でございますが、この答申につきましては、両小委員会での各5回にわたる審議での御意見を踏まえて、総合企画審議会としての水戸市に対する答申ということでございます。水戸らしさを入れた方が良いのではということも重要ではありますが、それを追記するかどうかにつきましては、審議会で議論していただければ大変ありがたいと思っております。

【___委員】もちろん、そういった趣旨で要約をされていることは十分承知をしておりますので、皆様から御意見をいただいて、加筆修正ができるのであれば、お願いしたいというところでございます。

【会 長】ただいま、___委員から、今回の答申（案）は本当によくまとまっていると思いますが、その上で、水戸らしさというものをもう少し出せるように、表現の修正が可能かという御意見がございました。

他にも御意見があれば伺った方が良くと思いますので、いかがでしょうか。

【___委員】項目3の子どもたちをまち全体で見守り、育んでいくという項目について、これまでも、まち全体で子どもを育んでいくということに取り組んできた中で、全国的に見ても、子どもや当事者の声を聴いていきたいと思いますという機運が高まっています。また、これから人権意識などが醸成されていくであろう中で、総合計画に示すのであれば、基本的には、子どもや当事者の声を反映するということが、最初に記載しなければいけないのではないかと思います。

次に項目4について、子どもたち一人一人の夢の実現に向けと書かれていますが、まずは、子どもたちが夢を持てるということがあるべきだと思います。水戸が夢を持てるようなまちであることが、すごく大事だと思っています。その表現をどこかに入れていただけるか御検討いただきたいと思います。

【会 長】ありがとうございます。今の御提案は、まず項目 3 を 2 番目に記載するという。あとは、項目 4 にあります、子どもたち一人一人の夢の実現に向けてという部分で、子どもたちが夢を持てる地域社会というように表現するというのでしょうか。

来週には、答申になりますので、ある程度の文言や方向性は、本日決めたいと思います。

【___委員】項目 4 については、教育に関しての記述になっています。言いたいことは、水戸で教育を受けてよかったと大人になって思ってもらいたいことだと思います。夢という言葉は、すごくきれいで使いやすい言葉ですが、夢を持ってない、夢が分からない子どももたくさんいますので、総合計画に夢の実現に向けて書かれると、ちょっと苦しいかなと思います。

【会 長】趣旨はよく分かりました。他にいかがでしょうか。

【___委員】項目 11 の災害に強いまちの構築に向けというところについて、あわせて治山という文言を入れていただければと思いますが、いかがでしょうか。

【会 長】ただいまの___委員からの御提案ですが、浸水対策に、治山ということで、山を守ることがもちろんその下流域を守ることにもなりますので、そういう文言を入れてはどうかというものでした。表現につきましては、事務局と私に一任いただければと思います。

他にいかがでしょうか。

【___委員】項目 1 について、目標人口等の基本的指標の達成を目指して、安心して子どもを産み育てることができるという流れではなく、安心して子どもを産み育てることができるまちを目指していった結果、基本的な数値目標を達成するということが、本来の趣旨ではないかと思えます。今の書き方だと、数値目標を達成することの方が重要なように受け取れてしまいますので、修正が必要ではないかと思いました。

それから項目 14 について、女性が活躍できる環境づくりということと、芸術文化やプロスポーツが一つの項目にまとまっているのは違和感があります。その点については、ちょっとどうなのかをお聞きしたいです。

【会 長】確かにいろいろな項目を圧縮しているので、よく見ると、ちょっと分かりづらいということもあるかと思えます。項目 14 に関しては、分割することによろしいでしょうか。

また、項目 1 については、大人目線の安心して子どもを産み育てることができるまちということと、子どもから見て水戸で教育を受けて、育ってよかったと思えるまちを目指すということを最初に入れておけば、全体に係るかなと思えたので、少し表現を工夫するということがよろしいでしょうか。もし何か良い表現があれば、後でお願いしたいと思います。

他にいかがでしょうか。

【___委員】項目 12 についても、いろいろな分野が混在している感じがするので、分割すると、分かりやすいかと思えます。

【会長】確認ですが、総合計画の各項目と答申（案）の項目は、一致していなくてもよろしいでしょうか。

【執行機関】答申（案）については会長との協議の中で、小委員会ごとの委員長報告をもとに小委員会での意見を最大限尊重しようということをございますので、できるだけ総合計画の構成に沿ったまとめ方をしております。最終的な答申については、分割あるいは順番の入れ替えについては、審議によりできるものと考えております。

【会長】ありがとうございます。私の方からもう一つありまして、項目10の後半部分に障害児の支援ということが書かれており、先ほどの項目12にも公園等の子育てに関することが書かれています。これからの水戸市の政策はこどもを中心に進んでいくというメッセージを強く打ち出すためにも、こどもに関することについては、最初にまとめるようにすれば、総合計画の重点プロジェクトとも関連性が出るかと思えます。全体で20項目ある中で、こどもに関する施策に相当力を入れているということが言えるようになるのではないかと思いますので、提案させていただきます。

他いかがでしょうか。いろいろ御意見をいただいておりますが、方向性が見えていないものはありますでしょうか。

【___委員】水戸は、茨城県の中で教育施設が一番充実しています。だからそこを自信を持って明記すると水戸らしさが出るかと思えます。学校がいっぱいあって良いところだな、水戸に住んでみたいと思われるようになるかと思えますが、いかがでしょうか。

【会長】茨城県の中核都市として、これまでの審議の中でも、水戸だけの問題ではなく、水戸が発展することで、周辺の地域に良い影響を与えられるように、水戸の総合計画であります。中核市や広域連携という視点も必要との議論もあったかと思えます。

___委員の提案は教育ということでしたが、教育に限らず、就業も含めてのことだと思えますので、水戸市と周辺地域がともに頑張っていくというメッセージを入れることができると良いかと思えます。

他いかがでしょうか。よろしいですか。

御意見ありがとうございます。まだ完結していませんが、たくさん御意見をいただきましたので、修正の上、答申をまとめさせていただきます。最終的には会長に一任いただくということでよろしくお願いいたします。

では、最後に議事(3)その他といたしまして、事務局から次回の日程について御説明をさせていただきます。

(事務局説明)

【会 長】 次回はいよいよ答申というところで、本日をもって実質的な審議が終了いたしました。委員の皆様におかれましては、昨年10月の第1回審議会以降、長期間にわたりまして、熱心な意見交換、御審議を賜りまして本当にありがとうございました。

第10回審議会では、委員の皆様から一言ずついただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

それでは、以上で本日の議事を終了いたします。進行を事務局に戻します。

【執行機関】 以上をもちまして、第9回水戸市総合企画審議会を終了いたします。長期間にわたり総合計画の策定に向けた御審議をいただきまして、誠にありがとうございました。